

令和2（2020）年度 第6回政策会議・調整会議

<検討>

1	学校給食調理場の運営について（教育総務課）			
	<概要> （1）令和3年8月に（仮称）食育センターが直営で稼働を開始することに伴い、昭和小学校近接校対応調理場及び滝呂小学校調理場の業務を直営から民間委託へ変更する。 （2）委託業者は、公募型プロポーザル方式により選定する。委託期間は、令和3年8月から令和6年7月までの3年間とする。			
	政策会議	決定	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】

- ① 各調理場の運営形態や配置人数の変更に伴い、市の職員数も当初の計画から変更となるか。
→同じである。
- ② 委託料が増加しているのはなぜか。
→事業者の人件費の増加を見込んでいる。
- ③ 大畑調理場と共栄調理場について跡地の利用計画を作成すること。

【調整会議での主な意見】

- ① 徐々に職員数が減少する計画となっているが、円滑に人員調整できるか。
→正規職員については、人事課と協議し、対応する。会計年度任用職員については、勤務地変更に伴う退職希望者も想定されるため、必要人数確保に向け今後調整していく。
- ② 食数の減少に応じた、運営経費の推計となっているか。
→児童生徒数は減少していくことを見込んでいるが、クラス数が減少しない限り大きな業務減とはならない。食数やクラス数の見込みをふまえて経費を推計している。

2	【総計】 多治見市市民意識調査の実施について（秘書広報課）			
	<概要> 令和2年度多治見市市民意識調査を9月に実施する（隔年実施）。今回は冒頭に新型コロナウイルス感染症に関する項目を追加する。			
	政策会議	決定	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】

- ① 新型コロナウイルス感染症に関する追加調査項目について、タジミールゴーと美濃焼 G0 は取組内容も実施時期も異なるため、質問を分けることはできないか。
→それぞれで質問項目を作ることとする。
- ② 文末を言い切りの表現にした方が良いのではないか。
→調整をする。

【調整会議での主な意見】

- ① 事業の効果検証等に使用している調査項目もあるため、調査項目を変更する際には、事前に協議していただきたい。
→基本的には、総合計画に合わせた項目としている。事前に調査項目を周知し、修正が必要な場合は担当課と調整をする。
- ② 新型コロナウイルス感染症に関する項目はどのようなものか。
→感染症対策への取り組みや市の政策への評価、生活の変化等について項目を設定する予定。

3	病気休暇・病気休職の制度の見直しについて（人事課）			
	<概要> 病気休暇・病気休職の制度を厳格化するために見直しを行う。			
	政策会議	決定	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】

- ① 8月1日施行であるが、それまでの休暇の取り扱い等はどのようなか。
→通算は8月1日から開始する。遡及適用は行わない。
- ② 診断書が2通必要となっているが、主治医は1人のため、2通目の診断書の記入を求めるのは難しいのではないかと。
→2通目の診断書については、公立病院の医師の診断、人事課で契約している産業医の診断等、主治医ではないが診断を行ってもらえるよう調整し、運用について協議していく。
- ③ 病気休暇の通算の間隔を6月以内とすると、場合によっては、180日程度／年の病気休暇も想定されるため、病名による判断も行った方が良くはないかと。
→病名によって判断を変えると、事務が煩雑になり判断が困難となる場合も想定されるため、一律で6月とする。

【調整会議での主な意見】

- ① 通算対象となる期間について、病気休暇は6か月以内、休職が1年以内と差を設けた理由は何かと。
→今回、疾患・負傷の同一性を問わず通算対象とした。対象期間を1年とした場合、毎年、流行するノロウイルスやインフルエンザ等の疾患に係る病気休暇が通算されてしまう可能性もあるため、病気休暇は対象期間を6か月とした。

4	タジコン創業者フォローアップ補助金の創設について（産業観光課）			
	<概要> たじみビジネスプランコンテスト応募者であって、プランに基づき創業・出店した者のうち、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者及び感染症対策事業を実施する者を対象とし、上限100万円までの補助を行う。			
	政策会議	決定	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】

- ① 申請募集期間と審査期間にタイムラグがあるため、申請が提出され次第、すぐに審査を開始し、出来るだけ早く支給できるようにしてはどうか。
→サポート隊の会議に諮り審査を行うため、順次の審査が難しい。また、予算が限られており、配分を考えるためにも、申請全体をみて判断していく。
- ② 出店した事業者との連絡は常に行っているのか。
→産業観光課、商工会議所にて出店後も相談に乗っており、連絡を取り合っている事業者もある。
- ③ 申請書類を簡素化するよう検討しているか。
→補助金の申請書については簡素化し、事業計画書（コロナ対策）については、市と商工会議所も加わり、計画内容のブラッシュアップをしながら記入のフォローもしていく。
- ④ 補助の効果について追跡調査を行っていただきたい。
→現在行っている経営相談等と合わせて、効果についても報告してもらおうようにする。
- ⑤ 補助後、3年間は多治見市で事業を行う制約等を設けてはどうか。
→コロナの影響により負債が膨らむ等、今後3年間事業を継続し続けることが可能であるか不透明なため、事業継続の制約は困難と判断している。ただし、事業主旨に同意いただき、誓約書等を求めることとする。

【調整会議での主な意見】

- ① 感染症対策事業とは、マスクや消毒液の販売等を指しているか。

→自社の業務を継続できるよう、社内の感染症対策として行う事業を対象とした。

5	雇用調整助成金の上乗せ助成について（産業観光課）			
	〈概要〉 雇用調整助成金の上乗せ支給の実施に向け6月議会で補正予算を定めたが、6月12日の第2次補正予算成立で雇用調整助成金が更に拡大されたため、実施の範囲を再検討いただく。			
	政策会議	決定	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】

- ① 既に手続している人の補助率は変更されるのか。
→既に申請されている事業者は、手続きをしなくても、差額が国から助成される予定である。
- ② 国の上乗せ分について、市からの支給を受けるまでの流れはどのようなか。
→国からの決定通知をもって市に申請が必要となる。

<報告>

6	「第50回 多治見まつり」の開催延期について（産業観光課）			
	〈概要〉 「第50回多治見まつり」の開催を来年に延期する。			
	政策会議	了承	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】－

7	長福寺所蔵文書「奉加帳」の調査について（文化財保護センター）			
	〈概要〉 平成29年度から文化財保護センターが行っている長福寺資料調査で、貴重な資料が見つかったため報告する。			
	政策会議	了承	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】

- ① 永保寺は国宝や指定文化財に認定されているものが多いが、長福寺との差はなにか。
→永保寺は建築されてからそのままの状態に残っているが、長福寺は過去の洪水被害によって指定文化財となりうるものが喪失したと思われる。

【調整会議での主な意見】－

8	令和2年国勢調査にかかる指導員・調査員の選任について（総務課）			
	〈概要〉 令和2年国勢調査にかかる、指導員・調査員を選任したので報告する。対象職員には、6月末に通知する。			
	政策会議	了承	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】－

9	令和元年度における第8次行政改革大綱（H29～R2）の進捗状況について （企画防災課）			
	〈概要〉 令和元年度における第8次行政改革大綱の進捗状況を報告する。資料については、事業評価委員会外部評価を受けるとともに、議会へ情報提供する。			
	政策会議	了承	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】－

10	多治見市避難所開設・運営の手引き「感染症対策編」の策定について（企画防災課）			
	〈概要〉 避難所における新型コロナウイルス感染症の感染リスク低減のため、平常時からの準備・災害時の円滑な避難所運営の基礎とする多治見市避難所開設・運営の手引き「感染症対策編」を策定したので、報告する。			
	政策会議	了承	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】－

<周知>

11	災害対策本部設置訓練の開催について（企画防災課）			
	〈概要〉 令和2年7月20日（月）15時30分執務時間中、これまで経験したことのない強い地震が発生したとの想定で、災害対策本部設置訓練を実施する。			
	政策会議	了承	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】

- ① 参集の際に、早く集まるため、自転車を使用してもよいか。
→四輪車以外の車両（自転車・オートバイ）は使用可能である。

【調整会議での主な意見】

- ① 災害時に停電した場合、庁内の電話は使用することが出来るか。
→電話線が切れていなければ使用することが出来る。